

1 事業概要

事務事業名		おひさまのエネルギー利用推進事業		課名	環境モデル都市推進課	事業No.	153
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H9	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる			
	分野別計画			飯田市環境基本計画(21'いいだ環境プラン)			
				第2次飯田市環境モデル都市行動計画			
法令・例規等			飯田市環境基本条例				
事業目的		対象	市民				
		意図	太陽光エネルギーを発電や熱として利用することで化石燃料使用の削減と省エネ意識の高揚を図り、温室効果ガス排出量を削減する。				

2 事業内容

30年度取組	取組内容	経費の内容				事業費(千円)
	地球温暖化防止に向けた取組として太陽エネルギー利用機器の設置補助を行い、太陽光発電設備202件、蓄電システム16件、太陽光発電設備と蓄電システムの同時設置14件、太陽熱温水器24件の設置に対する補助金の交付を行いました。 メガソーラーいいだのPR施設に係る設備の維持管理を行い、太陽光発電の普及啓発に取り組みました。 地域の民間事業者との公民協働による太陽光発電事業を推進しました。	太陽光発電設備設置補助				20,433
太陽熱温水器設置補助					713	
太陽光市民共同発電グリーン電力使用料					10,136	
メガソーラーいいだ運転補助、PR施設管理他					2,540	
その他の経費					0	

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			実績	実績	実績		
	太陽光発電設備設置補助対象の設置容量	kW	1,655	1,550	1,621		
	蓄電システム設置補助交付件数	件	21	22	30		
	太陽熱温水器設置補助交付件数	件	27	21	24		
	メガソーラーいいだ維持管理出勤回数	回	17	21	16		

30年度決算(千円)	予算額	33,887	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	33,822	(そ) 市民共同発電売電収入 5,141千円					
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ) ふるさと寄附金 5,000千円				
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	10,141					
一般財源	23,681							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	19	3	33,887	33,822	おひさまのエネルギー利用推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	<ul style="list-style-type: none"> 補助件数は、太陽光発電設備202件、蓄電システム16件、太陽光発電設備と蓄電システムの同時設置14件、太陽熱温水器24件と例年を上回る成果となりましたが、温室効果ガスの削減に向けてさらに太陽光発電設備の普及を図る必要があります。 固定価格での電力買取制度が順次終了することに伴い、市民の太陽光発電設備の設置意欲にブレーキがかからないよう蓄電システムの普及にも注力するため、補助制度の変更を行う必要があります。
上記の課題解決のための有効策	<ul style="list-style-type: none"> 第2次飯田市環境モデル都市行動計画改訂版が目標として定める2050年の温室効果ガス削減の長期目標に向けて、太陽光発電設備は依然として設置が必要であり、今後は設置件数に加えて設置容量にも力点を置いて支援を行います。 エネルギーの域産域消を進めて地域内経済循環を行う必要からも、蓄電システムの普及に注力します。
次年度に向けての取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電設備と蓄電システムの設置の拡大に向けて、太陽光発電設備の設置容量増加と蓄電システムの導入数の増加を図るための補助制度の運用変更を検討します。 太陽光発電余剰電力買取制度(RPS法)の初期設置者を含む対象者に対して、広く補助制度の案内を行う必要があります。